

US Topics

PwC米国が発行している「PwC's weekly accounting news」から米国関連記事を翻訳・掲載しています。PwC's accounting weekly newsの原文はPwC Viewpoint - USからアクセスできます。<https://viewpoint.pwc.com/us/en/newsletter0.html>

各項目の詳細については、タイトルをクリックしてください。

Week of February 4, 2022

会計および財務報告に関する PwC インサイト

今年は寅年ですが、インフレの年でもあるのでしょうか？2022年にインフレが進展する場合、CFOはどのような手を打つことができるのか、[PwC米国ポッドキャストのスペシャルエピソード](#)をぜひご視聴ください。また、私たちは引き続き将来に目を向けこの1年に期待しています。間もなく開催されるCPE取得対象のウェブキャストにぜひご登録ください。

● [ポッドキャスト: 期末ツールキット: 重要性の評価を行う](#)

今週のポッドキャストは、ヘザー・ホーンがPwC米国のトラスト・ソリューション品質管理担当リーダーのマイケル・マレンとともに、財務諸表における重要性と誤謬の評価に関する米国証券取引委員会(SEC)のガイダンスについて解説します。

さらに詳しく知りたい方は、「期末ツールキット」シリーズの過去のポッドキャスト「[PwC米国ナショナルオフィスによるリマインダー](#)」「[キャッシュ・フロー計算書](#)」「[複雑な論点の解決](#)」をご視聴ください。

● [CPE 取得対象のウェブキャスト](#)

以下の3つのCPE取得対象のウェブキャストが視聴可能です。

- 11月のESGウェブキャストを見逃した方は、CPE1.5単位の取得対象[リプレイ](#)をご視聴ください。PwCのスペシャリストたちがESG報告の主要な実務について解説し、ESG報告の世界情勢に関する最新情報をお届けします。
- 2022年2月17日、3月2日開催予定の「2022年第1四半期ESGウェブキャスト」にぜひご登録ください。PwC米国ESGのスペシャリストと著名なゲストがESGの最新動向について解説します。気候関連開示に関する今後のSEC提案、国際サステナビリティ基準審議会(ISSB)、ESG報告に関する欧州連合(EU)の新提案など、世界のESG報告の状況を取り上げます。参加者はCPE1.5単位を取得できます。[こちら](#)からご登録ください。
- 2022年3月16日、3月22日、3月31日開催予定の「2022年第1四半期会計ウェブキャスト」もお見逃しなく！四半期決算に向けて会計および財務報告の主な検討事項を解説します。また、サイバーセキュリティなど、ビジネス上の検討事項も幅広く取り上げます。参加者はCPE1.5単位を取得できます。[こちら](#)からご登録ください。



当該和訳は、英文を翻訳したものですので、和訳はあくまでも便宜的なものとして利用し、適宜、英文の原文を参照していただくようお願いいたします。なお、英文の原文情報につきましては、掲載サイトの都合により事前に予告することなく改変・削除される可能性があり、併せてリンク切れなど表示に関わる不具合が生じる可能性があることをご承知おきください。

- **[ポッドキャスト: スペシャルエピソード: CFO のインフレ戦略](#)**

「課題は、私たちが非常に長い間、このレベルのインフレを経験することがなかったということです」— デビッド・シェベイ、PwC米国コンサルティング・ソリューションのパートナー、今日の状況が財務部門による積極的なインフレ戦略を求める理由について

インフレは新しい経済的特徴ではありませんが、ここ数か月で人々の話題に上ることが増え、中央銀行においても企業においても、サプライチェーン問題、労働力不足、現在も進行中のグローバルなパンデミックといった今後の動向を注意深く評価するようになっていきます。今週のポッドキャストは、ヘザー・ホーンが、PwC米国コンサルティング・ソリューションのパートナーであるデビッド・シェベイとともに、インフレによる不確実性が続く中でも企業が管理し続ける要因について解説します。

- **[PwC 米国が期中財務報告に関する米国財務会計基準審議会 \(FASB\) の提案に対して提出したコメントレターを公開](#)**

PwC米国は、期中財務報告に関するFASBの公開草案へのコメント要請に対するコメントレターを提出し、当該プロジェクトを概ね支持する一方、同公開草案の様々な側面について追加的な明確化を求めました。

- **[PwC 米国パルス調査: 2022年のビジネスに関する経営幹部の見解](#)**

2022年を始めるにあたって経営幹部の大きな関心事は、人材、インフレ、そしてサプライチェーンです。これらの逆風は、経営幹部にとってすでに困難なビジネス環境を悪化させます。700社近い企業のリーダーたちの知見に基づく調査結果をご一読ください。

- **1月の人気コンテンツ**

1月に最も人気の高かったコンテンツをお届けします。

- [In the loop 新シリーズ「ESG報告」](#)
- [PwC会計ガイド\(アップデート版\)「財務諸表の表示」](#)
- [ポッドキャスト「期末ツールキット: キャッシュ・フロー計算書」](#)
- [In the loop「世界のESG規則は米国企業に確実に影響を与える」](#)
- [新PwC会計ガイド「ソフトウェアのコスト」](#)

最新情報

- **[公開企業会計監視委員会 \(PCAOB\) が 2 つの新たな諮問グループの委員候補者の推薦とフィードバックを要請](#)**

2022年1月31日、PCAOBは投資家諮問グループ (IAG) および基準・発生問題諮問グループ (SEIAG) の [2 つの諮問グループの設置を発表しました](#)。これらのグループは、監査品質の向上に関連する幅広い多様な問題について利害関係者からの意見と知見をPCAOBに提供するために設置されます。

- IAGは、投資家の利益を保護し、有益で正確かつ独立した監査報告書の作成により公益を高めるというPCAOBの任務に関連する事項についてPCAOBへの助言を行う。公開企業に対する投資に関連する専門知識または経験を有する個人で構成される。



- SEIAGは、既存の基準、基準案および潜在的な新基準ならびに新たな監査上の問題に関してPCAOBに助言を行う。会計、監査、企業財務、企業がバナンス（監査委員会または取締役会を含む）、および公開企業に対する投資についての専門知識を有する個人で構成される。

両グループの委員候補者の推薦を行うためのリンクが上記のニュースリリースの中にあり、推薦の期限は2022年2月28日です。また、PCAOBは、IAGとSEIAGに提案されている組織構成に関する意見を求める[コメント要請を公表しました](#)。こちらの期限も2022年2月28日です。

- [米国公認会計士協会\(AICPA\)がヘルスケア企業に関するQ&Aを公表](#)**

2022年2月2日、AICPAが技術的なQ&A集(TQA)6400.71「ヘルスケア企業」を公表しました。このTQAは、特定の患者に配布するためにワクチンまたはその他の医薬品、医療用品または医療機器を受領した企業による会計処理を説明しています。

リマインダーおよび日程

2月17日	2022年第1四半期ESGウェブキャスト(CPE取得対象) ご登録はこちらから
3月2日	2022年第1四半期ESGウェブキャスト(CPE取得対象リプレイ) ご登録はこちらから
3月16日	2022年第1四半期会計ウェブキャスト(CPE取得対象) ご登録はこちらから
3月22日	2022年第1四半期会計ウェブキャスト(CPE取得対象リプレイ) ご登録はこちらから
3月31日	2022年第1四半期会計ウェブキャスト(CPE取得対象リプレイ) ご登録はこちらから

[上記以外の会計および財務報告に関するPwCインサイトはこちら](#) >

